

北海道バスケットボール協会 「活動再開に向けたガイドライン第2版」

2020年6月20日

(一財)北海道バスケットボール協会

《はじめに》

新型コロナウイルス感染症(以下、コロナ感染症)の感染拡大によって多くの競技活動や大会の自粛、全道的な往来、外出等が自粛されておりましたが、6月19日「新北海道スタイル」の実践による感染拡大防止(新しい生活様式の実践等)、「ステップ2(6月19日～7月9日)」が発出され、道民の都市間等の移動制限が解除されました。これにより、スポーツ活動を含めた活動も、コロナ感染症の収束に応じて段階的なプロセスを経て実施する必要があると考えております。厚生労働省、文部科学省、スポーツ庁を始めとする行政機関より、各種統括団体向けのガイドラインが発出され、日本バスケットボール協会(以下、JBA)からは活動再開に向けたガイドライン(第1版)が6月8日に発行されました。これらに基づき、北海道バスケットボール協会(以下、HBA)は、以下に示す「バスケットボール活動再開に向けたガイドライン要約版(第2版)」を発出いたします。

尚、活動の再開および注意事項などについては、各自治体および帰属する所属長等の判断を優先して頂きますようお願い申し上げます。

活動自粛期間中には想像以上に体力が低下し怪我のリスクが増大しているものと思われ、とくに持久力、筋力については段階的なトレーニングを心がけるとともに、疲労が蓄積し免疫力が落ちないように、活動計画や感染防止対策等を立てて頂くことをお願いいたします。

『記』

《競技会等の再開に当たって》

JBA バスケットボール活動再開に向けたガイドライン「以下、JBA ガイドライン」の考え方(P8・9)を参照し、かつ本道の感染症対策ステップ2の内容を考慮し、道内における本協会が管轄する競技会等事業の開始について、以下のような対応とさせていただきます。尚、「競技会等事業とは、今回のステップ2の段階的緩和時点においては、競技会・各種講習会およびイベント関係事業も含むものとします。」

- 1 全道、各支庁村、各地区協会、市町村単位を含む競技会等の活動は、7月9日(木)までを自粛期間とします。

2 競技会事業等の活動は、段階的緩和を実施することとし、次の北海道のステップ3の発表(7月9日予定)を踏まえ、改めて通知致します。

《活動等の再開の留意点》

活動実施前に体調を確認、以下の症状に一つでも当てはまる場合には、活動は行わないようにして下さい。また、コロナウイルス感染症に感染した者との濃厚接触が考えられる場合、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合は、外出しないようにしましょう。

- ① 平熱を超える発熱
- ② 咳(せき)、のどの痛みなど風邪の症状
- ③ だるさ(倦怠(けんたい)感)、息苦しさ(呼吸困難)
- ④ 嗅覚や味覚の異常
- ⑤ 体が重く感じる、疲れやすい等

《感染予防のための留意点》

コロナウイルス感染症は、無症状や軽症の人であっても、他の人に感染を広げる例があります。コロナウイルス感染症対策には、身体接触を無くする(ハイタッチなどの禁止)自らを感染から守るだけでなく、自らが周囲に感染を拡大させないことが不可欠です。

(1) 手洗いやうがいの実施・手指消毒の実施について

活動開始前にこまめな手洗い・手指消毒を徹底してください。手洗いは30秒以上かけて水と石鹸で丁寧に洗ってください。使用する道具についても練習の始め、終わりに洗剤を使ってしっかりと洗浄するか消毒するようにしましょう。練習の前後にはしっかりとうがいも行いましょう。

(2) 十分な距離の確保について

活動実施内容を工夫して、少人数のグループに分けて実施する、活動場所を時間によって分けるなど、たくさんの方が長時間にわたって同じ場所にいることのないように工夫をしましょう。感染を極力減らすため、ホワイトボードの活用や、ボディサイン(指での番号指示など)を使って効率よく、内容などが伝わるように工夫しましょう。

(3) マスクの着用について

ミーティングや会話をする際、会場への移動時、更衣室、ロッカールームでの着替え時など運動を行っていない間は、マスクを着用するようにしましょう。トレーニングとしてウォーキングやジョギングで人が集まる場所を通過する際には、マスクを着用いただく、バンダナのような布で口と鼻を覆っていただく、呼気が激しくならないよう運動強度を落としていただく等、外出している方々への配慮をお願いします。

(4) 使用する道具などについて

活動の際には、汗をかいたりして、タオルで顔を拭くことがありますが、その際に手が顔（特に口）に触れたりすることも考えられます。タオルや水分補給のための水筒（ボトル）などの共用は避け、マスクも含め個人の持ち物の管理およびその感染対策を施して下さい。

また、競技会に用いる道具は事前事後の洗浄・消毒を心がけましょう。

尚、一般的に使用している皮革のボールは水分に非常に弱いので直接消毒液をかけたりすることはしないようにしましょう。

(5) 高齢者、基礎疾患のある人等について

重症化リスクの高い高齢者、基礎疾患等のある人については、活動を再開する前にかかりつけ医師に相談しておくことが必要です。医師より活動禁止や軽減が必要とされた場合は、事前にチームの責任者に伝えて、参加可能かどうか相談するようにしましょう。

《おわりに》

本道における新型コロナウイルス感染症の収束にはまだ時間がかかるかと思われれます。気を許すことなく警戒を続け、感染防止対策活動をしっかり進め、一日でも早く全道規模の競技会の開催に向けた新たな企画・実施、そして全国大会の競技会が実施できるよう、より一層気を引き締め関係者一丸となり、活動再開に向け力強く進めていきたいと考えております。

皆様方のご理解、ご支援をよろしくお願い申し上げます。